

春休みを就活に生かそう!

いよいよ3年次生の就職活動が本格化します。60社以上が参加し、業界の動向や企業の取り組みなどについてお話しいただきます。

2月に実施する「業界企業説明会in神田」には、生田・企業説明会in神田」を実施します。

3月に実施する「学内企業説明会in神田」には、netならびにポータルでお知らせしていただきます。

参加の際には「スーツ着用」「時間厳守」をお願いします。本番の説明も同様に。

多くの業界や企業に触れ、視野を広げるチャンスとしてください。

こちらも詳しくはS-netならびにポータルで。内定を勝ち取って卒業しましょう!

(就職課)

シリーズ 商学部50周年

「グローバル化の流れ」「Break even point」(損益分岐点)などに対応するためには英語「int」(損益分岐点)などがあるが、同ゼミでは特教育は不可欠」と商学部 どの専門用語が書き出さしに留学経験が必要という。英国オクスフォード大学での短期留学経験が、アジクタンクに入社。アジクタンクに入社。アジクタンクに入社。

小林教授は、「この意味言葉そのものを理解するの授業をのぞいてみた。は？」「翻訳してみても「内容が伴わない」と質問を浴びせる。合間合間に「小林教授」内容を理解したテキストは米国ビジネスに「たとは」「さて」教授。内容を理解したテキストは米国ビジネスに「たとは」「さて」教授。内容を理解した

学んだことと外国語で 世界がぐんと広がる

ある日の2年次生7人 小林教授は「この意味言葉そのものを理解するの授業をのぞいてみた。は？」「翻訳してみても「内容が伴わない」と質問を浴びせる。合間合間に「小林教授」内容を理解したテキストは米国ビジネスに「たとは」「さて」教授。内容を理解した

授業は英語 小林ゼミ



ホワイトボードには専門用語が... 小林教授とゼミ生

多摩区と専大の魅力を映像で

メディアプロデュースプログラム・応用演習成果発表

ネットワーク情報学部のメディアプロデュースプログラム応用演習成果発表会と優秀作品表彰式が1月22日、サテライトキャンパスで開かれ、2年次生41人が集大成を披露した。

同科目は、映像制作、さらにニーズや目的によるテーマを発想する企画力、表現手法などの創造性、グループワーク、コミュニケーション能力の習得を目指す。

会場には川崎市多摩区や専修大学の魅力を描いた個人制作の映像CM(30秒)41作と、かわさき市民活動センター登録団体によるグループ制作による映像作品(3分以内)12作が並んだ。

表彰式には多摩区の小松宏吉副区長らが出席、担当の福富忠和教授、藤原正仁准教授、藤原淳一



山菅さん(前列左から2人目)、齋藤さん(同3人目)ら入賞者の皆さん

馬場ゼミチームが最優秀賞

第11回神奈川産学チャレンジ

神奈川県内の企業から学生の意欲的な取り組みの課題に、大学生が解決策を提案する産学連携の課題解決型研究コンペ「第11回神奈川産学チャレンジプログラム」(神奈川県経済同友会主催)の結果が発表され、本学からは1チームが最優秀賞、8チームが優秀賞に選ばれた。

最優秀賞に輝いたのは経営学部・馬場杉夫ゼミの長坂優美さん、芦田拓也さん、甲斐由加理さん、遠藤紘太郎さんの3年次生チーム。京急ストアの課題「スーパーマーケットに求められる人材開発について」に取り組み、高い評価を得た。

今回の同コンペは28企業からの32チームに18大学229チームが応募。本学からは最多の46チームが参加した。表彰式(12月18日、横浜市・パシフィコ横浜)では、参加大学を代表して本学の矢野建一学長があいさつし、



馬場教授を中心に最優秀賞を獲得の長坂さん(左から2人目)ら

「KTCS」でもチームだとして、一人ではできないことでもチームだとして、生むことができることを分かつていきました。

発表に向けて企業の方、馬場先生、ゼミ生からも多くのアドバイスをいただきました。また、ゼミでの予行演習などがプレゼンテーションの向上につながり、今回の成果を出すことができました。

「KTCS」でもチームだとして、一人ではできないことでもチームだとして、生むことができることを分かつていきました。

発表に向けて企業の方、馬場先生、ゼミ生からも多くのアドバイスをいただきました。また、ゼミでの予行演習などがプレゼンテーションの向上につながり、今回の成果を出すことができました。

非常勤講師が進行役を務めた。

川崎市多摩区長最優秀賞は「音と多摩区」の山菅将太郎さん。川崎・多摩の川のせせらぎなど、のびやかな自然の音を東京・渋谷の喧騒と対比させ、「雑音のない町に聞かすべき音がある」とうたった。

専修大学広報課最優秀賞は齋藤千明さんの「おさそい」。7つの点(学部)をつなげると線↓面↓立体になるという、多面的な学びを表現した。「学部を横断して学ぶ文系大学の良さをアピールしたかった」(齋藤さん)。

教員側からは「クライアントの要望を受け止めた、きちんとしたコンテンツや設計づくりが大切」(福富教授)、「映像づく

り失敗の繰り返し。失敗を恐れず先を見据えて取り組んでほしい」(藤原非常勤講師)などの注文が寄せられた。

そのほかの優秀作品は川崎市多摩区長最優秀賞(山菅さん)、「かわさき市民活動センター」でも展示された。2月6日には作品をめぐり、NP O団体と学生との交流会が開かれた。

【経営・矢澤清明ゼミ】
▽渡邊雄一郎/岡島彩佳
▽小松里奈/関口舞 3年次

▽村田将夫/鈴木亜実/白井庸仁/工藤奈奈 3年次

【商・鹿住倫世ゼミ】
▽望月路花/香月遥/木村美早紀 3年次

▽丸山貴史/大嶋杏奈/寺嶋聖佳 3年次

【経営・関根純ゼミ】
▽堀内諒/高橋諒/池田坂さん 3年次

▽丸山貴史/大嶋杏奈/寺嶋聖佳 3年次

▽青木宏太郎/遠藤翔太 4年次

【経営・森本祥一ゼミ】
▽丸山貴史/大嶋杏奈/寺嶋聖佳 3年次

▽丸山貴史/大嶋杏奈/寺嶋聖佳 3年次

▽丸山貴史/大嶋杏奈/寺嶋聖佳 3年次